

シリーズ 社会福祉法人の力を地域に

～社会福祉法人の地域における公益的な取組を紹介～

社会福祉法が改正され、全ての社会福祉法人は、「地域における公益的な取組」を行うことが責務として規定されました。社会福祉法人の公益性・非営利性など、その本旨に従い、他の事業主体では困難な福祉ニーズへの対応が求められています。

2019年5月掲載

「できることから 無理なく続ける」

社会福祉法人石川県社会福祉事業団

取組の概要

石川県社会福祉事業団は、特別養護老人ホーム・軽費老人ホーム・介護老人保健施設等の高齢者福祉施設と認定こども園など、県内に5施設16事業所を運営しています。そのため、法人として公益的な取組を展開するには、施設の立地や専門分野の違いなどもあり、それぞれの地域で住民のみなさんによりわかりやすく、より求められているニーズに応えようとバラエティに富んだ活動を実践しています。

温かな食事の提供「ももづる食堂」

野々市市に施設がある軽費老人ホーム百々鶴荘では、週に1回地域の方々を対象に、「ももづる食堂」を開設し温かい食事を提供しています。

地域の方々の話から、高齢者の方々の現状として、一人暮らしや高齢者夫婦の世帯でも毎日の食事を作るのが大変で、仕出し弁当で済ませている事もあると聞こえてきたため、その様な方々に、週に1回でも栄養管理された温かい食事を廉価で食べてもらえたらということから始まりました。

栄養管理の行き届いた施設の昼食をきっかけに、食習慣の見直しや介護予防、福祉の相談などにも応えています。

また、これをきっかけに地域の皆さんに百々鶴荘がどのような施設かということを知ってもらい、同じ地域に住む仲間として受け入れていただきたいと考えております。

身近な施設を目指して

同法人が経営する他の施設でもハード面やソフト面双方の強みを活かし、独自の活動に取り組んでいます(右表)。

「昔から建物は見ていたけど、中に入るのは初めて」「外出する機会をつくってくれて嬉しい」など、地域の方々と距離が縮まった気持ちになったと職員が実感しています。



「元気アップクラブ」専門職がポイントを指導します

「それぞれの施設でできることから、無理なく続けられるよう今後も試行錯誤しながら取り組んでいきます」と水橋理事長。介護のことや育児のことで困ったら、ちょっと相談してみよう、と思っただけの身近な施設を目指します。



1か月分のメニューをホームページに掲載

地域住民を対象とした主な取り組み	実施施設
「湯ったりデイ」 送迎付き日帰り入浴	特別養護老人ホーム 石川県鳳寿荘
「見守り活動」 配食サービス利用者の安否確認訪問	特別養護老人ホーム 石川県八田ホーム
「元気アップクラブ」 体操教室、介護講座の開催	軽費老人ホーム 石川県百々鶴荘
「ももづる食堂」 週1回、施設の食堂での会食会	介護老人保健施設 老健ホームいしかわ
「一日喫茶」 喫茶室と体操教室の開放	認定こども園 広岡こども園
「おいしく食べよう離乳食」 離乳食、おやつ作りを通した乳幼児期の栄養相談	

【問い合わせ】(社福)石川県社会福祉事業団 TEL076(257)2240

◇◇◇地域における公益的な取組をシリーズで発信していきます。情報をお寄せください。◇◇◇